

第 1 1 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

令 和 3 年 1 0 月 8 日

知 多 市 教 育 委 員 会

第 11 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

招 集 年 月 日	令 和 3 年 1 0 月 8 日
招 集 場 所	知 多 市 役 所 書 庫 棟 会 議 室 1
開 会	午 前 9 時 3 0 分
閉 会	午 前 1 0 時 2 5 分
出 席 者	教 育 長 永 井 清 司 委 員 加 古 三 津 代 石 井 久 子 山 田 直 行 腰 嶋 正 誉
出 席 した 職 員	教 育 部 長 兼 学 校 教 育 課 長 加 藤 由 裕 生 涯 学 習 課 長 石 川 義 章 指 導 主 事 大 西 博 榊 原 督 事 務 局 学 校 教 育 課 濱 野 和 江 石 井 信 乃 介
傍 聴 者	な し
議 題	な し
そ の 他	(1) 令 和 3 年 9 月 市 議 会 定 例 会 の 一 般 質 問 の 概 要 に つ い て (報 告) (2) 令 和 4 年 教 育 委 員 会 会 議 開 催 ス ケ ジ ュ ー ル (案) に つ い て (報 告) (3) 令 和 3 年 度 全 国 学 力 ・ 学 習 状 況 調 査 の 結 果 に つ い て (報 告) (4) 知 多 市 立 学 校 に お け る 学 校 運 営 協 議 会 の 設 置 等 に 関 す る 規 則 制 定 案 の 概 要 に つ い て (報 告) (5) 令 和 3 年 9 月 準 要 保 護 者 等 の 認 定 状 況 に つ い て (報 告) (6) 教 育 委 員 会 後 援 事 業 に つ い て (報 告)

1 開会

出席者 5 人

第 1 1 回知多市教育委員会定例会を開会する。

2 前回会議録の承認について

第 1 0 回定例会会議録は、委員全員の賛成により承認された。

署名委員 石井委員、加古委員

第 1 1 回定例会会議録署名委員を指名した。

山田委員、石井委員

3 教育長報告

別紙教育長報告により説明した。なお、概略は次のとおりである。

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議

緊急事態宣言の延長についての公共施設の対応について協議しました。

(2) 学校巡回

2 学期に学校訪問のない学校について、1 時間ずつ授業参観しました。

(3) 寄附受領式（ネット安全Guidebook・日本公衆電話会）

毎年寄附をいただいております。今年度は、新型コロナウイルス感染症への対応として表紙が抗菌ニス加工してあるそうです。

(4) 調べる学習コンクール審査会

図書館の資料を使用したり、インターネットで調べた物を基に作品を作成しています。年々参加者数が増えているということです。

(5) ちた押し花の会特別展

5 0 周年記念で表彰式を行い、教育委員会賞の授与をしてきました。

(6) 臨時議会・全員協議会

補欠選挙で新しい議員が選ばれたので、所属委員会の決定などがありました。

(7) 知多地方教育事務協議会

職務代理者と一緒に出席し、次年度の分担金の案や、定期人事異動方針の承認について、協議しました。

4 その他

(1) 令和 3 年 9 月市議会定例会の一般質問の概要について（報告）

（説明）加藤教育部長

資料により、概要を報告した。

（質疑・意見）なし

(2) 令和 4 年教育委員会会議開催スケジュール（案）について（報告）

（説明）加藤教育部長兼学校教育課長

定例会はこれまでどおり、原則として、毎月第 2 金曜日、開催時刻は午前 9 時 3 0 分を予定しています。なお、3 月の第 3 回定例会は、人事内示等の関係により、第 1 週目の 3 月 4 日の金曜日を予定しています。また、6 月、9 月及び 1 2 月につきましては、市議会の開催日程により、変更する場合があります。

以上で説明を終わります。

（質疑・意見）

教育長

9月の定例会の午後に予定されている教育予算要望懇談会ですが、8月に開催しようかという話をしておりました。8月5日は、難しいかもしれませんが、日程の調整をお願いします。

(3) 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について（報告）

(説明) 榊原指導主事

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について、ご説明いたします。その他(3)の資料をご覧ください。今年度は5月27日木曜日に実施しました。なお、八幡中学校は学校行事の関係で別日に調査を実施しましたので、今回の中学校調査の結果に八幡中学校のデータは含まれておりません。ご承知おきください。1枚目、2枚目は各学校長に配付しました本市の結果の概要でございます。1枚目に小学校分の概要を、2枚目に中学校分の概要を示しております。3枚目の「個人票の配付について」は、各学校が個人票を配付する際に添付した保護者向けの案内です。

4枚目の資料1をご覧ください。小学校の概要でございますが、国語は努力を要する状態です。「言葉の特徴や使い方に関する事項」における「思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う」ことについての正答率は8割以上であることが分かりました。一方で、「読むこと」の領域における「目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける」ことや、「目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する」ことに課題があることが分かりました。算数はやや努力を要する状態です。「データの活用」の領域における「棒グラフから、数量を読み取る」ことや「棒グラフから、項目間の関係を読み取る」ことがよくできていることが分かりました。一方で、「図形」の領域における「複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積を求め方と答えを記述する」ことに課題があることが分かりました。

裏面の資料2をご覧ください。中学校の概要でございますが、2教科ともおおむね満足できる状態です。国語は、「話すこと・聞くこと」の領域における「話し合いでの質問の意図を捉える」ことや、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域における「文脈に即して漢字を正しく読む」ことがよくできていることが分かりました。一方で、「読むこと」の領域における「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」ことに課題があることが分かりました。数学は「資料の活用」の領域における「与えられたデータから中央値を求める」ことがよくできており、全国の平均正答率より高い水準であることが分かりました。また、「関数」の領域における「与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取る」こともよくできていることが分かりました。一方で、「資料の活用」の領域における「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する」ことに課題があることが分かりました。

5枚目の資料3をご覧ください。小学校の児童質問紙分析でございます。「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができているか」との質問に肯定的に回答した児童の割合が増加していることから、「対話的な学び」の実現に向けた授業改善が進んでいることが分かります。また、昨年度導入したタブレット端末等のICT機器を積極的に活用していることから、ICT機器の活用について肯定的に回答している児童の割合が大幅に増加していると考えられます。一方で、朝食の摂取率は非常に高いものの、一昨年度の結果から低くなっていることや、決まった時刻に就寝する児童の割合が8割を下回っていることから、児童の基本的な生活習慣を見直す取組が必要であると考えております。今年

度は、新型コロナウイルス感染症の影響に関する質問がありました。学校の臨時休業により、5割以上の児童が臨時休業中の学習に不安を感じていたという結果でしたが、小学校が家庭学習の内容として「教科書に基づく学習内容の指示」や「学校作成のプリント等の配付」を課したため、6割近い児童がこの期間中も計画的に学習を進めることができたと回答しています。

裏面の資料4をご覧ください。中学校の生徒質問紙分析でございます。「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができるか」や、「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるか」といった質問に肯定的に回答した生徒の割合が増加していることから、「主体的・対話的な学び」の実現に向けた授業改善が進んでいることが分かります。しかし、昨年度一人1台のタブレット端末を導入したものの、ICT機器の活用について肯定的に回答している生徒の割合が3割程度であることから、更に積極的な活用のあり方を模索していくことが大切であると考えております。朝食の摂取率は非常に高いことや、決まった時刻に就寝する生徒の割合が一昨年度より増加していることから、生徒の基本的な生活習慣は改善されてきていることが分かります。今後も継続した指導が必要であると考えております。新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業により、6割以上の生徒が臨時休業中の学習に不安を感じていたことが分かります。また、臨時休業期間中、中学校は家庭学習の内容として「教科書に基づく学習内容の指示」や「学校作成のプリント等の配付」を課していましたが、計画的に学習を進めることができた生徒が3割程度であることから、臨時休業が生徒の家庭学習に大きな影響を与えたことが考えられます。

6枚目の資料5をご覧ください。

小学校の正答率経年変化でございますが、国語は、令和元年度の調査から全国平均との差が広がりつつあります。今年度の調査では県平均を下回る状況となっております。算数は、これまで全国平均や県平均との差を縮めてきておりましたが、今年度は差を広げるような状況となっております。

裏面の資料6をご覧ください。中学校の正答率経年変化でございますが、国語・数学ともに今年度の調査では、全国平均・県平均を上回る状況となっていることから、改善が見られることが分かります。特に数学は、これまで県平均が非常に高いことから県平均を下回っていましたが、今年度は県平均を上回る状況となっております。

最後に、7枚目の資料7をご覧ください。同一母体の正答率変化でございますが、グラフの上が令和3年度、下が平成30年度で、これらをセットにしてご覧ください。平成30年度は小学6年生、令和3年度は中学3年生で、同じ母体になっております。国語は、平成30年度の全国平均がマイナス方向に伸びておりましたが、今年度はプラスの方向に伸びています。また、県平均との差もプラス方向に伸びている状況に変化はございません。算数・数学も、全国・県平均ともに、大幅に改善されております。令和元年度と平成28年度の変化を見ても、全国平均は同様の変化をしており、県平均はマイナスに伸びているものの伸びが小さくなっています。これらのことから、中学生になって学力がついてきていることが分かります。先生方が児童生徒の実態を捉え、現職教育研究などを通して授業改善を進めてきた結果が表れていると考えます。今後も児童生徒の学力が更に定着するように、指導方法を工夫していくことが大切であると考えております。

以上で説明を終わります。

(質疑・意見) なし

(4) 知多市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則制定案の概要について
(報告)

(説明) 加藤教育部長兼学校教育課長

その他(4)の資料をお願いします。1は制定の理由、2は制定の経緯です。3の主な制定の内容としましては、「学校運営協議会の役割」や「学校運営協議会委員の定数、任期」について規定します。4は施行期日で、令和4年4月1日施行とするものです。5その他は近隣自治体の状況です。規則(案)につきましては、年明けの定例会でご協議いただけるよう準備を進めます。

以上で説明を終わります。

(質疑・意見)

山田委員

現場では、教頭が協議会の委員の人選することになると思いますが、内規等で先行市町の事例を示していただけるとよいと思います。

(5) 令和3年9月準要保護者等の認定状況について(報告)

(説明) 加藤教育部長兼学校教育課長

準要保護の認定につきましては、前回から今回までの認定件数は、小学校で8人、中学校で4人、取消については小学校で1人となっております。現在の認定者数は、小学校343人、中学校239人、合計582人です。「認定児童生徒の理由別内訳」は、「国民年金の掛金の減免または国民健康保険料の減免もしくは徴収猶予を受けているもの」の該当者で認定が1人、「児童扶養手当の支給を受けているもの」の該当者で認定が6人、「保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められるもの」の該当者で認定が5人、取消が1人となっております。

要保護の認定につきましては、前回から今回までの認定件数は小学校で1人となっております。取消はありませんでした。現在の認定者数は、小学校14人、中学校9人、合計23人です。

特別支援教育につきましては、Ⅱ段階では、前回から今回までの決定はありません。取消は中学校で1人となっております。現在の決定者数は、小学校125人、中学校35人、合計160人です。Ⅲ段階につきましては、前回から今回までに、決定、取消ともに無く、現在の決定者数は小学校13人、中学校3人で、合計16人です。

裏面をお願いします。就学援助認定者数の前年度との比較です。直近の9月ですが、令和3年度は令和2年度に対して、上段の要保護の認定者数は5人少ない23人、下段の準要保護の認定者数は45人多い582人です。

以上で説明を終わります。

(質疑・意見) なし

(6) 教育委員会後援事業について(報告)

(説明) 加藤教育部長兼学校教育課長

先月の定例会から今回までにおいて、後援に関する取扱要綱第3条の規定に基づき、教育長の決定により項番1の事業名「知多市スポーツ協会創立50周年記念スポーツ研修会」から、2枚目項番15の事業名「家事家計講習会」までの、15事業につきまして、後援を承諾しましたので、ご報告いたします。なお、項番1の事業につきましては、8月11日に承諾しておりまして今回報告をさせていただくものです。

以上で説明を終わります。

(質疑・意見) なし

5 自由討議

(1) 学校訪問の報告

山田委員

旭南中学校に行ってきました。学校全体は落ち着いていて安定した学校経営ができていると感じました。教員も生徒もコロナ対策を徹底して行っていました。ICT化が大変進んでおり、教師も生徒も無理なく機器を使用していました。生徒のタブレットの使用については、夏休みの前と後でこんなに違うのかと思いました。一方で、若い教員の板書の文字や生徒が文字を書く機会とか「書く」力が低下しないか心配です。

石井委員

つつじが丘小学校に行ってきました。落ち着いた雰囲気での学習ができていると感じました。タブレットについては、低学年がまだ不慣れで、時間が掛かっていると思いました。給食については黙食が続いているため、1・2年生については、おしゃべりをしながらの楽しい給食を知らない子どもたちがいることが心配になりました。

腰嶋委員

新田小学校に行ってきました。落ち着いた雰囲気での学習ができていると感じました。先生方は、子ども達の発言を促すような質問等が多く、子ども達が「考えて発言する」という機会を与えていると感じました。給食については、黙食のため、食べるだけの時間になってしまっており、寂しく感じました。

(2) 11月の行事等予定について

加藤教育部長兼学校教育課長

11月の行事等予定表の事項を説明した。

6 閉会

第11回知多市教育委員会定例会を閉会する。

次回は、11月12日(金)午前9時30分から第12回定例会を予定する。

知多市教育委員会会議規則（昭和45年教委規則第2号）第14条の規定により、ここに署名押印する。

令和3年10月8日

(教育長) _____

(委員) _____

(委員) _____

(教育部長) _____